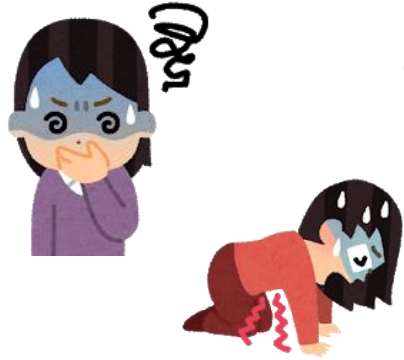


さくら・キッチン ～特別号～



嘔吐しちゃったとき
どうしたらいいの!?

用意するもの

感染性胃腸炎を引き起こす
ウイルスにはアルコールは
効果がありません

冬場に流行する感染性胃腸炎。
正しく汚物の処理が出来ていないと、
どんどん感染が広がっていきます。
そうなる前に正しい処理の仕方を
覚えておくといいですね!

正しい処理で 防ごう感染性胃腸炎

処理の手順

- ① マスクをする
- ② 手袋を二枚重ねて着用する
- ③ 汚物にペーパータオルを被せる
※汚物とその周囲が隠れるくらいの量と範囲で!
- ④ 50倍～100倍に薄めた消毒液を、ペーパータオルの上からそっとかける
(100倍の消毒液の作り方: 500mlの水にペットボトルのキャップ1杯の塩素系漂白剤を入れる)
- ⑤ 外から内側に向けて汚物をかきとっていく
- ⑥ 1枚目のゴミ袋に捨てる
- ⑦ 外側の手袋を外して⑥のゴミ袋に捨てる
※汚物が手につかないように注意!
- ⑧ 汚物のあった床とその周辺にペーパータオルを敷く
- ⑨ ペーパーに消毒液が十分に染み込むくらいかける

汚物の処理をするときは
必ず手袋とマスクの着用を!

汚物はかなり広範囲に
飛び散っています!!

汚物が残っていると
乾燥し、空気中に
ウイルスが広がります

洋服に汚物がついた場合、
付着物を取ったあと
85℃以上の熱湯に
2分以上漬け込む!

- ① 使い捨て手袋(2枚)
- ② 使い捨てマスク
- ③ ペーパータオル(沢山用意してください)
- ④ ハイターやブリーチ(塩素系漂白剤/次亜塩素酸ナトリウムが入っているもの)
- ⑤ ゴミ袋(2枚以上用意してください)
- ⑥ バケツ(消毒液を作ります)

消毒液は1度作ったら
使い切る!
作り置きしない!

あると良いもの⇒ ☆使い捨てエフロン ☆履物をカバーするもの(使い捨て)

→服や履物に汚物がつくのを防ぎます

- ⑩ 約10分置いておく
- ⑪ ペーパーを⑥のゴミ袋に捨てる
- ⑫ 床とその周囲を水ぶきする
- ⑬ ⑥のゴミ袋のなかに、内容物に十分に染み込むくらい消毒液をかける
- ⑭ 袋の口をしめる
- ⑮ 片手だけ手袋を外す
- ⑯ 手袋を外した方の手で新しいゴミ袋(☆)を持ち、もう一つの手で⑥のゴミ袋を持って(☆)のゴミ袋に捨てる
- ⑰ もう一方の手袋を外して(☆)のゴミ袋に捨てる
- ⑱ (☆)のゴミ袋の口をしめる

消毒液が残ったままに
ならないように必ず
水ぶきを!!

処理後は必ず【手洗い・うがい】をしましょう!